
 **Vestax**

SL-201 MK II

Dual Compressor / Limiter

取扱い説明書

ベスタクス株式会社

〒154 東京都世田谷区上馬2-37-1

電話 03-3412-7011 ファックス03-3412-7013

Printed in JAPAN

ごあいさつ

このたびは、VESTAX SL-201MKII デュアルコンプレッサー／リミッターをお買い上げいただきまして、誠に有り難うございます。本機の性能を最大限に発揮するためにも、この取扱説明書をよくお読み下さるようお願いいたします。

[VESTAX SL-201MK II 特徴]

- SL-201MKIIは、ベスタクスが1977年に日本で初めてのコンプレッサー・リミッターを発売して以来、20年間の経験とノウハウを結集し、独自の音色、音質の変化をもたらすVCAチップを使用した回路を使用せず、完全ディスクリット回路と厳選されたパーツを使用した究極のデュアルコンプレッサー／リミッターです。
- 各CH独立の高感度VUメーターを装備し、切換SWITCHにより、アウトプットレベル又は、コンプレッションのかり具合を表示します。
- 多様な入力ソースに対応させるため、アンバランス (PHONE)端子にはLINE、MICの切換SWを設けています。
- アタックタイムは0.1ミリ秒から、リリースタイムは100ミリ秒からのファーストリカバリーが可能。レシオは3:1から20:1まで連続的に可変するため、あらゆる音楽ソースを自然に、しかもリアリティーの高いコンプレッションを得ることが出来ます。
- VCA回路に、新設計のディスクリット回路を採用することで、抜群のスルーレートを実現し、音色、音質の劣化なしに、確実なコンプレッションとリミッティングを行います。

安全上のご注意

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いて下さい。無理にコードを引っ張ったりして抜くと、コードを傷めてしまいます。
- 水などに濡れた手でプラグを持ってコンセントに抜き差ししないで下さい。感電することがあり、大変危険です。
- ビニールなどの皮膜が切れたり、擦れたりして芯線が露出している電源コードをそのまま使用すると、感電や火災の原因となります。また本機内部に水などの液体や可燃物およびピンなどの金属類を入れないようにご注意下さい。感電や故障の原因となります。
- 本機外装カバーを取り外して、内部に手を触れないで下さい。
- この結果生じた損傷、感電や火災について、当社はその責任を負いません。

アフター・サービス

- 本機には保証書を添付してあります。所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載事項をご確認の上、大切に保管して下さい。
- 保証期間中は保証書の記載内容により、当社サービス期間が修理いたします。
- 保証期間経過後、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。

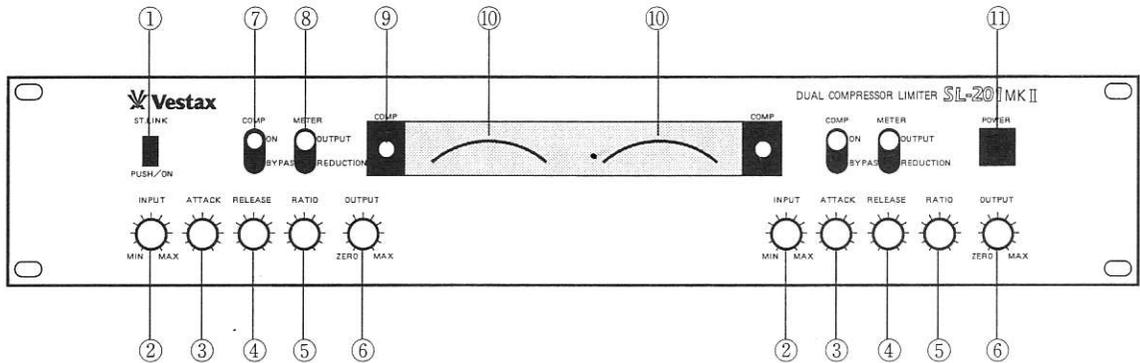
設置上のご注意

- 常温 (5~35℃) で、通気が良い、頑丈で電源電圧の変動が少ない場所に設置して下さい。また、アルコールやシンナーなどの溶剤で塗装面を拭かないで下さい。塗装が剥げることがあります。

<主な仕様>

| | | |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 定格入力レベル／インピーダンス <ul style="list-style-type: none"> MIC (UNBAL.) -46dB/3kΩ INST (UNBAL.) -28dB/150kΩ LINE (UNBAL.) -10dB/10kΩ MIC (BAL.) -46dB/3kΩ (hot 3) LINE (BAL.) 0dB/10kΩ (hot 3) ・ 定格出力レベル／負荷インピーダンス <ul style="list-style-type: none"> LINE OUT (UNBAL.) -10dB/10kΩ 以上 LINE OUT (BAL.) 0dB/600Ω 以上 (hot 3) ・ 周波数特性 ・ S / N比 ・ 最大コンプレッション・レシオ ・ アタックタイム ・ リリースタイム | <ul style="list-style-type: none"> ・ スレッシュドレベル アンバランス <ul style="list-style-type: none"> MIC入力 (INPUT VOL. MIN) ~ -65dB (INPUT VOL. MAX) ~ -41dB INST入力 (INPUT VOL. MIN) ~ -42dB (INPUT VOL. MAX) ~ -18dB LINE入力 (INPUT VOL. MIN) ~ -23dB (INPUT VOL. MAX) ~ +1dB バランス <ul style="list-style-type: none"> MIC入力 (INPUT VOL. MIN) ~ -65dB (INPUT VOL. MAX) ~ -41dB LINE入力 (INPUT VOL. MIN) ~ -19dB (INPUT VOL. MAX) ~ +5dB ・ 寸法 (w / h / d) ・ WEIGHT | (設定 レシオ 20:1) 482×88×180mm 4.2 Kg (2u) |
|--|--|--|

各部の名称とはたらき



フロント・パネル

① ST-LINK (ステレオリンクスイッチ)

CHANNEL1、CHANNEL2を同期させる時、ST-LINKスイッチをONして下さい。ステレオ再生の時など、CHANNEL1とCHANNEL2が無関係に独立していると、片チャンネルの過大信号により、そのチャンネルのみリミッターが作動し、中央に定位するべき音像(例：ボーカルの声など)がバランスをくずして、一方のチャンネルに偏ってしまうことがあります。

このような時、ステレオリンクにして同期させると、左右どちらかが、スレッシュールドポイントに達してリミッターがかかっても、アンプゲインを常に同比率に保ちますので、ステレオソースの左右のバランスをくずすことなくリミッターをかけることができます。

② INPUT (インプットボリューム)

入力信号のレベルを調整します。スレッシュールドレベルは固定されているため、INPUTボリュームを上げると、スレッシュールドレベルを超えた入力信号に対して、コンプレッションがかかり、INPUTボリュームを下げると、スレッシュールドレベルとのレベル差が大きくなるため、コンプレッションされにくくなります。

③ ATTACK (アタックタイム)

スレッシュールドレベルを超えた入力信号が、実際に圧縮(コンプレッション)し始めるまでの時間を調整します。(アタックタイムMIN0.1ms~10ms MAX)左に廻すと、アタックタイムが速くなり、入力信号のピーク成分をすばやく抑えられ、リミッター動作に要求される高速なアタックタイムを確保できます。また、右に廻すとアタックタイムは遅くなり、信号のアタック成分を強調することができます。

④ RELEASE(リリースタイム)

入力信号はスレッシュールドレベルを越えると、内部のVCA回路(VOLTAGE CONTROLLED AMPLIFIER CIRCUIT)により、圧縮されますが、圧縮後の入力信号レベルがスレッシュールドレベルを下回った後、どのくらいの速さで圧縮前の信号レベルに戻るかを設定するのが、このリリースタイムです。

左に廻すと、リリースタイムが短くなり圧縮前の信号レベルに速く戻り、連続音においても、それぞれの音にコンプレッサーエフェクトをかけることができます。

右に廻すと、リリースタイムが長くなり圧縮前の信号レベルへの戻りが遅くなり、より自然な効果が得られます。

⑤ RATIO(レシオ)

入力信号に対しての圧縮する比率を調整します。(圧縮比20:1~3:1連続可変)

圧縮の強弱の比率は、20:1、3:1という形式で表し、例えば、元の信号に対して20:1と表される場合は、元の信号レベル20に対して1の出力レベルまで圧縮されるという意味になります。

⑥ OUTPUT (アウトプットレベル)

コンプレッションされた信号の出力レベルを調整します。

⑦ COMP/BYPASS (COMP、BYPASS切換スイッチ)

ON(レバー上)で、コンプリミッターがかかり、9のLEDが点灯します。BYPASS(レバー下)でバイパス状態となり、コンプリミッターはかかりません。BYPASS時は、1、6の機能は使用できません。

⑧ METER (VUメーターの表示切換)

OUTPUT(レバー上)で、出力レベルを表示します。REDUCTION(レバー下)で、VUメーター内の針が0dB表示位置に移動し、0dBを基準として圧縮レベルを針の移動量にて表示します。

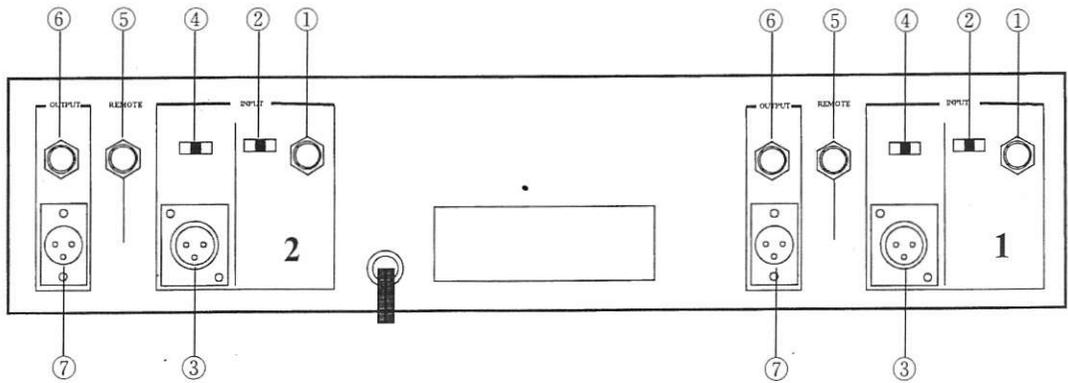
REDUCTION設定にて針が動作しない時は、入力レベルがスレッシュールドレベルに達していませんので、INPUTボリュームを上げてコンプのかかり具合を調節して下さい。

⑨ COMP LED

点灯時は、コンプリミッターがかかり、消灯時は、バイパス状態になります。

⑩ VUメーター(左側→CHANNEL1、右側→CHANNEL2) 8.のMETER切換スイッチにより、出力レベル又は圧縮レベルを表示します。

⑪ POWER(電源スイッチ)



リア・パネル

- ① INPUT (UNBALANCE)
アンバランス 6φ (1/4") のフォンジャック入力です。
- ② INPUT SELECTOR SWITCH
アンバランス入力の切換スイッチです。(LINE, INST, MIC)
LINE ミキサー、レコーダー出力等、ラインレベルの出力を接続する際使用します。(−10dB)
INST ギター、ベース等ピックアップの付いた楽器を入力する際使用します。(−30dB)
MIC ダイナミックマイクを直接入力する際使用します。(−50dB)
- ③ INPUT (BALANCE)
XLR - FEMALEコネクターにて接続します。
- ④ INPUT SELECTOR SWITCH
バランス入力の切換スイッチです。(LINE, MIC)
LINE ミキサー、レコーダー出力等、ラインレベルの出力を接続する際使用します。(−10dB)
MIC ダイナミックマイクを直接入力する際使用します。(−50dB)
- ⑤ REMOTE
FOOTスイッチ (別売) により、COMP / BYPASSの切換えがリモート操作で可能になります。
- ⑥ OUTPUT (UNBALANCE)
アンバランス 6φ (1/4") のフォンジャックです。アンプ、ミキサー等の入力に接続します。
- ⑦ OUTPUT (BALANCE)
XLR - MALEコネクターにて接続します。アンプ、ミキサー等の入力に接続します。

